



※床版とは、橋梁を通行する自動車などを直接支え、その荷重を桁へ伝達させる構造部材のことです。

通行規制区間での注意点



工事通行規制に伴い車線が減少している箇所、追突事故が増えています。通行規制の予告標識を確認した場合は、ゆとりをもった車線変更をお願いいたします。なお、**渋滞時においては、車線減少部の先端までお進みいただき、ゆずり合って1台ずつ交互に合流する「ファスナー合流」**にご協力をお願いいたします。



渋滞最後尾では**ハザードランプ**を点灯して、後続車に合図するなど、追突事故防止にご協力ください。



通行規制区間を通行される際には、案内標識に従い十分に速度を落として、**安全な速度で走行**をお願いします。



通行規制区間の前後では、普段よりも渋滞が起こりやすいため、事前に**交通情報**を入手し、時間に余裕を持って出かけください。

ご利用時のお願い

- ① 工事箇所付近では終日通行規制をおこないます。工事期間中は、交通の流れが悪くなる恐れがあるため、当該区間をご利用される場合は、安全運転に努めていただきますとともに、ご利用の際には、時間に余裕をもって出かけください。
- ② 通行規制区間では、走行車線や路肩が狭くなっているため、走行する際は規制速度を遵守し、車間距離を確保して追突事故などには十分注意してください。また、通行規制区間の前後では、大きく車線が切り替わりますので、現地の案内看板などに従って通行してください。
- ③ 工事現場周辺では、工事用車両の出入りがありますので、前方に十分注意して通行してください。
- ④ 工事期間中は、LED情報板を利用した渋滞情報の提供、道路情報板による工事規制情報の提供や、安全に走行していただくための注意の呼びかけを実施します。走行の際には、これらの情報をご確認のうえ、安全に走行していただきますようお願いいたします。

高速道路リニューアルプロジェクトとは

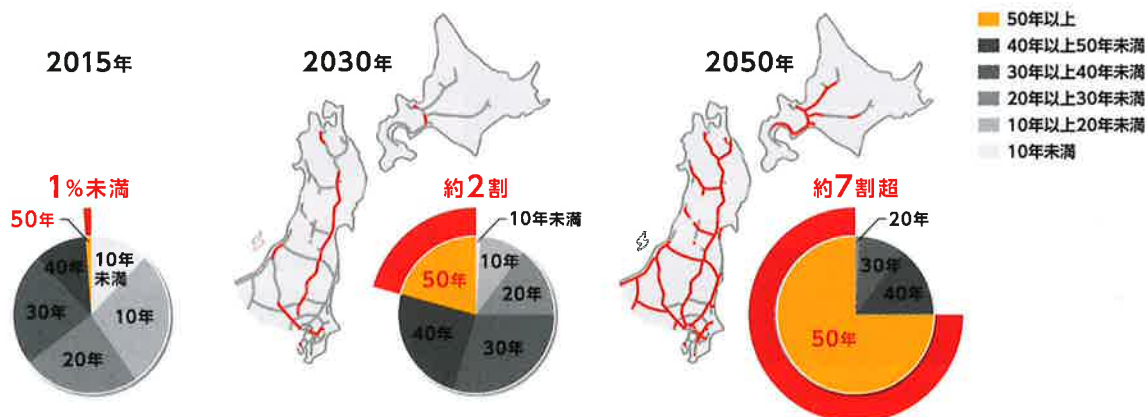
高速道路の本体構造物のライフサイクルコスト(役目を終えるまでにかかる全ての費用)の最小化、予防保全(損傷や不具合が生じる前におこなう保全方法)や性能向上の観点から必要な対策をおこなうことで、高速道路ネットワーク機能を長期にわたって健全に保つためにおこなう大規模更新・修繕事業です。

Q. 老朽化した高速道路は、どれくらいあるのですか？

現時点では開通から50年を超える道路はほとんどありませんが、2030年にはその割合は2割に達し、2050年には7割を超えることが予想されています。

高速道路の 経過年数の推移

NEXCO東日本管内の
高速道路の経過年数



Q. なぜ高速道路リニューアルプロジェクトが必要なのですか？

経過年数に加え、厳しい使用環境により、老朽化が進行しています。経済・社会・医療・防災など社会基盤を支える大動脈としての役割をこれからも果たすために、これまでの部分的な補修の繰り返しでは改善できないため、抜本的な補修が必要です。

高速道路に関する情報

リニューアル工事 公式WEBサイト

リニューアル工事に関する
各種情報を確認することができます。

<https://www.e-nexco.co.jp/renewal/>

高速リニューアル

検索

お出かけ前の道路交通情報

高速道路情報に関するお問い合わせ

高速道路に関する情報は「**ドラぷら**」で

<https://www.driveplaza.com/>

ドラぷら

検索

リアルタイム情報は「**ドラとら**」で

<https://www.drivetrffic.jp>

日本道路交通情報センター

インターネット(<http://www.jarttc.or.jp/>)や電話で道路交通情報を入手できます。

全国統一番号 050-3369-6666

全国高速ダイヤル(自動応答専用) 050-3369-6700

携帯短縮ダイヤル(スマートフォン・携帯電話) #8011

運転中の道路交通情報は、ハイウェイラジオ(1620kHz)をお聞かせください。

また、お近くのSA・PAの④ハイウェイ情報ターミナルも併せてご利用ください。



リアルタイム交通状況配信
X(旧Twitter)公式アカウント「NEXCO東日本(関東)」
@e_nexco_kanto



高速道路情報をトークでお知らせ
LINE公式アカウント NEXCO東日本
@e-nexco

道路緊急ダイヤル #9910

高速道路等の異状を発見された場合の
緊急情報を24時間受け付けています。

24時間、365日、お客さまの
声をお聞きしています。

**NEXCO東日本
お客さまセンター**



または

**0570-024-024
03-5308-2424**

お電話のおかけ間違いのないようご注意ください。

※運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用はSA・PAで。